

みんなで温暖化対策 山梨県内温暖化対策地域協議会交流会

日時：2013年7月12日（金）13：30～16：30（13：00受付開始）

場所：甲府市役所新庁舎 大会議室（6階）

主催：甲府市地球温暖化対策地域協議会

共催：山梨県地球温暖化防止活動推進センター

参加者 59名

次第

13：30～14：40 開会・挨拶

- ・甲府市地球温暖化対策地域協議会 秋山高広 会長
- ・山梨県エネルギー局 松谷荘一 局長

13：30～14：35 甲府市役所新庁舎見学会

14：40～15：30 各地域協議会 活動報告（各団体10分）

- ・富士川町地球温暖化対策地域協議会（エコ富士川）
- ・北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会（グリーン北杜）
- ・甲府市地球温暖化対策地域協議会
- ・中央市地球温暖化対策地域協議会
- ・万葉エコ市民の会（山梨市）

13：30～16：25 意見交換（パネル・ディスカッション）

コーディネーター 山梨県立大学国際政策学部 箕浦 一哉助教授

16：25 コメント 山梨県地球温暖化防止活動推進センター 坂本 昭センター長

16：30 閉会の挨拶 甲府市環境部環境保全課 望月 孔明課長



司会：甲府市温暖化対策地域協議会 田草川

(時間は記録用DVDによる)

0：00～

田草川：定刻になりましたので始めさせていただきます。

司会を務めさせていただきます甲府市温対協の田草川です。

はじめに甲府市温対協会長の秋山さんにご挨拶をいただきたいと思います。

0：59～

甲府市温対協会長秋山（以下秋山）

秋山：甲府市温対協の秋山です。本

日はお暑い中お集まりいただきお礼申し上げます。

山梨県内各地域で草の根の活動をしている各協議会のかた、各団体の方に敬意を表したいと思います。県エネルギー局の局長である松谷局長にもお出でいただき

お礼を申し上げます。本日は活動をしている各団体、個人の皆様に情報交換の場として甲府市温対協が開催させていただきました。活動されている各個人や団体の方には多数のご苦勞があると考えています。そういった多くの忌憚のない意見をいただいて、本日の会合等が活発にできれば、と考えております。最後に本日の開催場所を手配していただいた甲府市の職員の方にもお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



3：52～

田草川：ありがとうございました。それでは次に山梨県エネルギー局の局長である松谷荘一さんよりご挨拶をいただきたいと思います。

4：14～

山梨県エネルギー局局长 松谷荘一（以下松谷）

松谷：ご紹介いただきました県のエネルギー局の局長松谷です。このようにお暑い中、県内協議会交流会がこのように開催されますことをお喜び申し上げます。また、日頃より温暖化対策を含めまして活動、推進されていることを心より感謝いたします。

今回はこのような交流会は初めてということで、内容を伺うと大変有意義な会だと考えております。このような交流会を開催された甲府市温対協の皆様には改めて心より敬意を表したいと思います。

山梨県ではエネルギーの地産地消を取組の目標としております。そこでは大きな取組を二つ考えております。

クリーンエネルギーの推進と省エネの推進です。この二つをしなければ目標は達成できないと考えておまして、この二つの取り組みを強力に推し進めていきたいと思っております。

この二つの取り組みは、皆様が日頃から取り組まれております地球温暖化対策と表裏一体のものだと考えております。

この二つが相まっていけるように施策を進めていきたいと考えております。

皆様の活動が温暖化対策の基本となるというふうに思っておりますので、この交流会を通じて今後の取り組みが一層充実したものになるようお願いしたいと思っております。



8 : 16～

田草川：ありがとうございました。

それでは甲府市役所の新庁舎の見学に入りたいと思いますけども、今日の資料を確認して簡単に説明をいただいてから入りたいと思います。

10:50～甲府市役所新庁舎見学

担当：甲府市役所管財課（以下：管財）



簡単な説明後、見学を行いました。

～活動発表

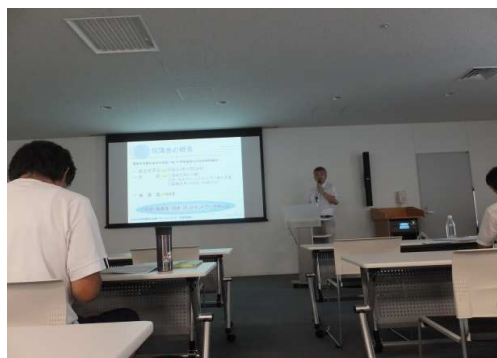
発表団体：エコ富士川（富士川町）、グリーン北杜（北杜市）、甲府市地球温暖化対策地域協議会、中央市地球温暖化対策地域協議会、万葉エコ市民の会（山梨市）

～ 発表者エコ富士川 深沢 修

プロジェクターと配布資料をもとに保育所に太陽光設置等の活動を発表



～ 発表者グリーン北杜 小泉 徹
 プロジェクターと配布資料をもとにミドリーム
 (広報誌) 等の活動を発表



北杜市地球温暖化対策・ クリーンエネルギー推進協議会

～グリーン北杜～

平成24年度活動内容

<p>北杜市環境保全基金 提案型事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 北杜グリーンツーリズム 北杜の宝 ～水・森・自然の恵み～ 発見・体験ツアー 	<p>やまなし環境保全 基金提案型事業</p> <ul style="list-style-type: none"> エコプロダクツ2012 日帰り見学バスツアー
<p>普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども環境フェスタ2013in北杜開催 子ども環境標語コンテスト 環境学習事業 北杜サイト太陽光発電所ガイド事業 その他イベント参加 	

北杜グリーンツーリズム



環境学習推進事業



～ 発表者甲府市地球温暖化対策地域協議会 秋山 高広
プロジェクターと配布資料をもとに3部会による活動等の活動を発表



平成 25 年 7 月 12 日

甲府市地球温暖化対策地域協議会のご報告

会長 秋山高広

1. 概要

設立 : 平成 19 年 5 月

会員数 : 32 名

事務局 : 甲府市環境センター 環境保全課内

甲府市上町 601-4 電話 055-241-4312

協議会ホームページ <http://www.fir.gr.jp/ontaikyo/>

2. 活動目的

甲府市と協働で、市民、事業者、団体により、地域の実情に即した地球温暖化対策を推進することを目的とした団体です。地域で実践できる地球温暖化防止にむけた具体的な行動の普及啓発に関する事業や、再生可能エネルギーの利用促進、環境教育や環境活動を推進しています。また、事業を主体的に計画、実施、点検していくために、「[人づくり](#)」、「[新エネルギー](#)」、「[緑の対策](#)」の 3 つの部会を置き、日々活動をおこなっています。

3. 活動概要

全体会合 : 隔月開催

部会活動 : 1～隔月開催

「[人づくり部会](#)」、「[新エネルギー部会](#)」、「[緑の対策部会](#)」

4. 活動指針 : 甲府市地球温暖化対策実行計画 (地域施策編)

別添パンフ参照

5. 平成 24～25 年の主な事業

(1) 緑のカーテン普及活動 ([緑の対策部会](#))

- ・ 4 月～5 月会員によるゴーヤ苗の栽培 約 2000 苗
- ・ 5 月 緑のカーテンセミナーの開催とゴーヤ苗の配布
配布先 : モニター 96 人 384 苗 委員 25 人約 600 苗、公共施設に約 1000 苗
- ・ ぶどうによる緑のカーテンの試行 (注 1)

(2) 広報・普及啓発活動 ([人づくり部会](#))

- ・ 10 月ホームページ開設

- ・11月甲府市リサイクルフェア、県立大学大学祭へ協議会ブース出展
- ・2月 節電省エネセミナー開催
- ・7月 山梨県地球温暖化対策地域協議会交流会開催

(3) 新エネ・省エネ推進 (新エネルギー一部会)

- ・山宮保育園への太陽光設置の実験事業 (稼働中)
- ・11月 全国小水力サミットへの参加 (中津川)
- ・3月 市内小水力候補地の現地調査と候補地マップ作成 (注2)
- ・リサイクルセンターへのペレットストーブ導入
- ・ペレットストーブ購入への補助金
- ・6月 木質バイオマス利活用の提案書作成

(注1 : ぶどうによる緑のカーテンの試行

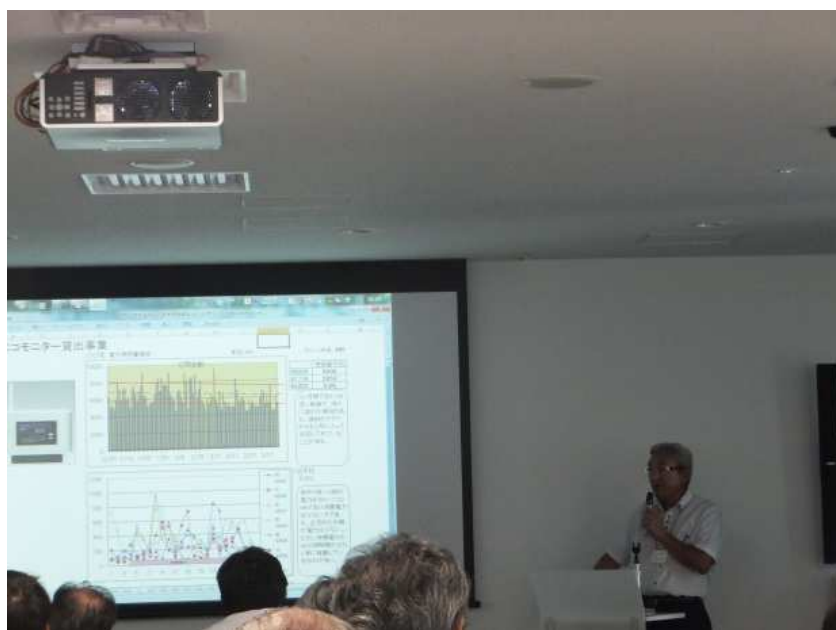
協議会により挿し木により育てたぶどうの苗を、会員世帯で試行的に育成し、育成方法の調査研究をし、将来的に一般世帯に普及が可能か検討している。農業センターの職員を講師として、ぶどうのカーテンの学習会を、7/23・1/19・2/20 に行い、会員の自宅での育成の参考とした。

(注2 : 小水力施設の導入

小水力のモデル施設を導入し、これを契機として、普及に弾みをつけたいと考えている。

～発表者 中央市地球温暖化対策地域協議会 森野 健治

プロジェクトと配布資料をもとにエコモニターの貸出等の活動を発表



団体設立時期―――2009年 5月（環境省登録）

設立目的―――新エネルギービジョンに掲げられた3つの提言を具現化するため

1. 太陽の力活用プロジェクト

太陽光発電・太陽熱活用・ソーラーキッチンなど

2. 水の温もり活用プロジェクト

地中熱利用・ヒートポンプなど

3. 緑の恵み活用プロジェクト

バイオマスエネルギー・バイオマス燃料など

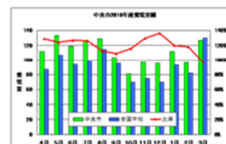
団体構成員―――地域住民・事業者・各種団体・行政

2013年7月12日 報告者 森野健治

過去の活動 2009年～2011年

○住宅用太陽光発電設置補助事業啓発

市補助制度策定、広報誌PR、設置アドバイス、設置後CO2削減量調査



○小学生のための環境教室

山梨県認定エコティーチャーとして小学4・5・6年生指導

○市民発電所第1号設置

田富北保育園に中央市初の市民(太陽光)発電所設置(7.81kW)

1kW当りの発電量は2011年度1,425kWh、2012年度1,524kWh



○節電キャンペーン活動

2011年夏・冬に広報誌にて節電キャンペーン展開、エコモニター貸出

○地中熱利用促進活動

中央市福祉会館に地中熱を利用したエアコンを設置



○LED防犯灯の設置

市内事業団体の寄付金にて小学校通学路の防犯灯をLEDに変更ならびに新設



～発表者 万葉エコ市民の会 飯島 省二

プロジェクターと配布資料をもとにエコキッズリーダー養成等の活動を発表



地球温暖化防止

万葉エコ市民の会



平成25年7月12日(金)

2、活動事例

日 時	活動内容
H23.2.19	平成23年生涯学習フェスティバル マイはし作りコーナー
H23.3.26	第1回エコキッズリーダー養成塾 「エコハウスとエコッキング体験」
H23.8.6	第2回エコキッズリーダー養成塾 「発電のしくみを学ぼう」
H23.10.22	第13回ライトダウン甲府ハレ-2011 ～星を見上げて祈りを届けよう！
H24.8.4	第13回やまなし子どもフェスティバル やまなし森の紙・紙飛行機づくり
H24.11.3	第14回ライトダウン甲府ハレ-2012 星空観望会とライトダウン観望



- 1 ソーラークッカーを使って太陽熱の力を体験してもらいました。
◎第1回エコキッズリーダー養成塾
- 2 自転車型発電機で発電の大差さを実感してもらっていました。
◎第2回エコキッズリーダー養成塾
- 3 笛川中学校の小型風力発電を見学しながら風力発電について勉強中。
◎山梨市エコキッズ養成塾 やまなしエコスクール 風の香

～ パネルディスカッション

コーディネーター：甲府市地球温暖化対策地域協議会 箕浦 一哉（以下、箕浦）

パネラー：活動発表者の5名（以下、富士川、北杜、甲府、中央、山梨）



箕浦 自分は甲府市温対協のメンバーで今回の企画にも携わっている。

各地域で様々な人が参加し特色のある活動をしており、協議会ごとで色が違うので交流していくのは意義があると思うので今日は開催をした。お互いの交流、協働、協力ができる場がこれからできることを期待し、今回は甲府から呼びかけさせてもらった。

今回はそれぞれの活動を知る場として進めていくことを考えた。まずは知りたい、聞きたいというところから進めていきたいと思う。

それではまずは自分から、活動は啓発に関する活動と新エネに関する活動と大きく二つに分けられる。それは中にいる人たちによって方向づけられていると思うが、どういう人たちが中心になって今の活動の方向になっているのか聞きたい。

富士川 高齢化してメンバーはあまり変わっていない。最近都会からの移住者が新たに加わった。町会議員や緑の学校や企業等のメンバーが多い。

北杜 メンバーは増えてきている。もともと地元の人であれば移住者の人も多く、地元の人では環境に熱心な人が多い。

それぞれに専門や適正があるので人を活かすことができるようにしている。たとえば専門家の人が会合などで面白く話をしてくれるのでメンバー内でも勉強がすることができるし、子供たちにも教えたりすることができる。こうやっっているいろいろな切り口を持つことができ、一つのことを多方面から見ることができる。
変な人が多い。

甲府 3つの部会で活動をしている。人づくりは教育等に関与している人が多く、緑は市民参加型が多く、新エネは技術系が多い。

手を挙げたところで効率よく人が活動できているので、部会に分けている効果が出てきている。

自分達の活動は草の根の活動が必要で続けていく、そのためにも中心の人がいなくても動けるように現在人集めを進めている。

事業者も多いが、環境系はもうかっていない人が多いが、志を持ってやっている人が多く、そういった人たちに参加をしてもらいたい。

中央 中央市が、新エネビジョンを作ったときの委員のメンバーがそのまま協議会に移った。理事会の会長や連合会の会長、婦人部会の会長など多彩なメンバーで、その後山梨大学などからも加入者があった。人が多い会は羨ましく、そこが課題でもある。

山梨 推進員が中心で、主婦の方や事業主さんなどでわりと若い方が多い。メンバー募集は随時行っているが、加入者、問い合わせともに少なく、事業によっては人でも必要なので、そこが課題。

箕浦 発足の経緯などからそれぞれの違いが見えてくる。



北杜 グリーンカーテンをずっと進めていたが、ゴーヤができるわけないと言われていたが、その地域にあった植物で行っており、今話を聞いて一歩ずつ自分たちの活動が進んでいると感じられた。

グリーンカーテンに関しては今年から手を引いた。なぜならある程度、広まったと思うから。もちろん何かあれば補佐はしているが、啓発や作り方を教える等はやめた。

ずっと同じことをやることは重要だが、ある程度時期が来たら別のことをやっていくのも重要だと思うので。

箕浦 グリーンカーテンは白州までいっているのか？

北杜 いっている。北杜には各総合支所があり、そこには絶対ある。

箕浦 グリーンカーテンに限らず、北杜の活動はもとの八市町村の中でメンバーの偏りなどはあるのか？

北杜 まんべんなくいる。企業が入っていると社員も企業として参加をしてくれるので、まんべんなくいると思う。

～

質 それぞれ、子供たちに対していろいろな活動をしているが、市町村の教育の現場とどの程度関わりがあり、どの程度進んでいるのか？

北杜 具体的に動き始めている。たとえば先生方に環境プログラムが根付いていて、川の

環境調査等温暖化とは関係ないが温暖化がどうのこうのいうのではなく、子供たちに体験してもらい、感動した何かからやがてはその虫がいなくなった、今はいるなどを勉強できればというのが先生方の願いだと思うが、そういった手伝いをして

いる。
環境プログラムは多岐にわたるので、エコバックづくりなどそれに対応できる人が手伝いをしている。こちらから投げかけて行っているわけではない。

箕浦 教育現場は熱心なのか？

北杜 教育プログラム自体は先生方にどのようなプログラムがあるかを分かってもらうために作った。それを担当するのは誰かということ。講師の人は後回しで、プログラムを選んでもらえるように、先生にわかりやすく説明したものを作った。

甲府 教育、環境教育と部署が違くと国が違ようなズレがあり、連携しづらくそこが課題でもある。人づくり部会でいろいろな企画をしている。
ペレットストーブを山梨市のように小中学校へ設置をすることを市長に提案中である。

中央 小学校4～6年を対象にエコティーチャーを派遣している。子育て支援課の管轄である保育園にエコ遊び学習会の実施、幼稚園からも要請があれば実施している。現在は毎年実施している。

山梨 もともと子供たちを対象に活動をしているので、学校との関わりが大事だと思っている。

はじめは子供がなかなか集まらなかったが、継続することで参加した子供たちが学校で話すこと等で認知度が上がっていった。

市の校長会に環境課を通じて募集を出して人数が集まっている。

ライトダウンは実際に学校へ訪れて協力や募集を要請している。現在、学校から要請が来るまでには至っていない。

富士川 学校、教育現場との関わりは少ない。保育園とはソーラーパネル設置との関係から関わりが多少ある。中々教員からは難しいと思う。

～

箕浦 最後に一言ずついただきたい。



協議会は各市町村と言う枠の中でやっているが今回はその枠を取っ払った。今回の感想とこれからの活動について一言をいただきたい。

これ以上十分な交流はできないが、それぞれの協議会の中で意見交換をして、それを共有できたらと企画した側は思っている。

甲府 改めて、本日はお集まりいただきありがとうございます。それぞれの情報交換ができ、忌憚のない話し合いができたと思う。気がつくことが多く、今後も活動を続けていきたい。

交流会は人との輪を作っていくのもので、協議会でも忘年会が成果があったと思っ
ている。本音が言えるような会合が出来たらと思っっている。

中央 5つの地区から集まっているが、会場の皆様に伺いたいのが、5つの市町村以外の方、手を挙げてください、ありがとうございます。

これが重要だと思う。たまたまこの5つの協議会があるが、できるだけ各市町村に出来たらいいと思う。それにこういう交流会というものを拾うPRして、この地域以外の方も出られるような何かを工夫されると良いのではと感じた。

山梨 今日皆様の意見を聞いて参考になりました。ありがとうございました。

山梨市はまだ始めたばかりということもあり、皆様のようにもっと活動を盛り上げていかないと考えた。

私たちの会を始める時、どんな活動をしたか話を合ったのを思い出したが、その時に、肩に力を入れないで環境に関心のある人が楽しくやっていきたいと始めたので、こういった形でも仕方ないが、継続することで、参加する人も認知も増えているので、何とかやっていくことが大事だと思う。ボランティアなので、他の団体にも助けてもらいながらやっているの、今後とも交流していけたらと思っっている。

富士川 有意義ではあったが、情報交換だけでは難しい。もう一歩進めた形が求められていると思う。自分自身にもまだイメージはないが。

お金をどうしているか聞いてみたかった。

北杜 他の所を聞いて本当に勉強になった。自分がこういう場に来たことがなかったが、基本的なことしか知らなかったの、情報を聞けるというのは楽しいことだし、今後もやってもらえればうれしいと思う。

やり方はまだ解らないが、こういう場をどんどん重ねていけば新しいアイデアも出ると思うので続けてほしい。

箕浦 時間が足りなくてもっと突っ込んだ話もしたかったが、これで終わりにしたいと思います。

～

田草川 それではNPO フィールド21の坂本さんから講評をいただきたいと思います。

山梨県地球温暖化防止活動推進センターNPO フィールド21 理事長坂本 昭

(以下、坂本)

坂本 ご参加ありがとうございました。エコ富士川は市民生活と非常に密着した活動、グリーン北杜は規模も大きく、地域の行政・企業との連携、ネットワークの結びつきの強さ、甲府市は部会でそれぞれの目的と特色を活かした中で活動を進めている、中央市は客観的な分析能力の高さを用いて、データを基にした正確な活動展開、山梨市は解りやすさを基準にして、粘り強く優しさに満ちた活動、だとそれぞれ感じました。もう一つの大きなネットワークができれば県センターも協働して良い方向に進めるのではないかと思った。それぞれが本当に素晴らしい活動を行っていると感じた。



～

田草川 それでは閉会の言葉をいただきたいと思います。

甲府市環境部環境保全課 望月 孔明 課長

(以下、望月)

望月 本日は長時間の交流会にご参加いただきありがとうございます。各協議会の活動報告では知らない活動を知ることができ、ディスカッションでは環境問題に対する熱い思いが語られて、この会が有意義なものであったと感じている。甲府市として環境配慮型の新庁舎にな



っており、実行計画に基づいて温室効果ガス排出削減に向けた取り組みを行っている。

行政よりも民間の力の方が抑制に効果があると思うので、交流会が続き、各協議会の発展を心より願っている。

閉会

資料

平成25年度 基盤形成事業 第1回 全体説明会

交流会

平成25年7月12日（金）14：00～16：30 甲府市本庁舎6階大会議室

（1）山梨県内温対協交流会参加者名簿

所属名	名前	職名
甲府市温対協	秋山	甲府市温対協会長
万葉エコの会	飯島	万葉エコ市民の会会長
中央市温対協	森野	中央市温対協会長
グリーン北杜	坂本	北杜市温対協
エコふじかわ	深沢	富士川町温対協会長
山梨県エネルギー局	松谷 荘一	山梨県エネルギー局長
山梨県エネルギー政策課	佐藤	エネルギー政策課課長補佐
甲斐市役所		
南アルプス市役所	今沢	
(株) サンポー	中沢 賢	
	池田 仁	山梨県推進委員
(株) ブレーンズ	松下 英志	
G・ストリート	広瀬 勝明	
(株) ECOテック	石川	
	梅沢 賢一	
甲府市温対協	田草 川恒子	人づくり部会長
同	勝村 ケサ子	甲府市温対協理事
同	北村 春江	同
同	小林 甲斐子	同
同	志沢 美香	同
同	竹井 基	同
同	坂本 昭	同監事
同	箕浦 一哉	同顧問
同	内藤 邦雄	緑の部会長
同	小野 恵子	
同	岸 いず美	
同	堤 多美子	
同	野沢 伊智子	

	水上 好子	
	橋元 傑	
	松本 響乃介	
	溝口 浩一郎	
山梨生協パルシステム	長田	
(株)メイキョー	坂本 春男	
NPOフィールド21	樋口 順子	共催者
甲府市役所	望月 孔明	事務局長
甲府市役所	橋田 善弘	事務局
甲府市役所	村松 義彦	事務局

(2) 発表の総評とお知らせ

本日の温暖化対策協議会交流会の共催団体の山梨県地球温暖化防止活動推進センター（NPOフィールド21）の坂本です。

本日は、温暖化対策協議会の交流会へのご参加ありがとうございます。

山梨県内で活動しておられる温暖化対策の協議会は、本日参加されておられる団体が最先端で頑張っており、私共の県センターとは、これまでイベントや研修会・講習会などを協働して開催させて頂いており、誠に感謝に耐えません。

本日ご発表頂いた皆様の活動について、感想を述べさせて頂きたいと思います。

まず初めの「エコ富士川町」におきましては、市民生活と密着した活動を積極的に取り入れていると感じました。

2番目の「グリーン北杜」は、組織の規模も大きく、地域の行政、企業との連携の強い結びつきによる活動が特徴的であります。

本日の主催者である「甲府市温対協」は、人づくり・緑・新エネルギーの3部会による目的に合わせた活動をしているのだと思いました。

「中央市の協議会」では、客観的なデータ分析の能力を発揮しての活動の展開に特色がありました。

「万葉エコの会」は、わかりやすさを基本とした粘り強く、優しさにみちた活動を実践しているのだと思いました。

今日、ここに集まって頂いた協議会から、より一層のネットワークを形成して頂きたいというのが、私共、山梨県センターの希望です。

いずれの協議会も素晴らしい活動を実践しているのだと敬意を表したいと思います。

続けて県センターからのお知らせです。私共山梨県センターは、本年度、環境省事業などで、皆様と連携して活動することを多く計画しており、お手元のお知らせとして、排出実態調査の調査員や甲斐の国・地域資源活用アドバイザーの募集を行っております。協議

会の皆様の活動に対しての支援事業としまして、排出実態調査は、山梨県や甲府市との連携アクションに「環境家計簿」の配布と収集に対して、300件の活動支援を事業費に計上しております。また、地域資源活用アドバイザーにおいては、再生可能エネルギー導入のアドバイスに対して、約120件謝金と交通費を予算化しております。

詳しいことは、各地域の講習会で説明いたします。すでに地元では、7月18日に甲府市リサイクルプラザで開催いたします。また、各地区におきましても、順次開催しますので、どの会場にご出席いただいても結構ですので、ご参加頂きたいと思います。調査委員・アドバイザーの応募は、本日も受け付けておりますので、アンケートとともに受付にご提出頂きたいと思います。

また、資料の中にございます、木質バイオマス協議会との共催で、甲府市内の帯那山の山林で、「皮むき間伐」のイベントを開催いたします。森林整備とバイオマス活用の新しい試みですので、自然体験としても楽しい企画を木質バイオマス協議会がして頂いております、是非ご参加をお願いいたします。

本日の交流会を機会に、甲府市地球温暖化対策地域協議会の主催した交流会を他の地区でも開催して頂けるよう、私共山梨県センターは支援していきたいと思っておりますので宜しく、お付き合いをお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

(3) 参加協議会の情報

①富士川町地球温暖化対策地域協議会 (エコふじかわ)

会長 深沢 修

事務局 富士川町町民生活課内

〒400-0592 南巨摩郡富士川町天神中條1134

TEL0556-22-7209 FAX055-22-8666

②北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会 (グリーン北杜)

会長 篠原 充

事務局 北杜市環境課内

〒408-0188 北杜市須玉町大豆生田961-1

TEL0551-42-1341 FAX0551-42-2235

③甲府市地球温暖化対策地域協議会

会長 秋山 高広

事務局 〒400-0831 甲府市上町604-1

TEL055-241-4312 FAX055-241-6190

e-mail kankyohozen@city.kof.u.lg.jp

④中央市地球温暖化対策地域協議会

会長 森野 健治

事務局 中央市環境課内
中央市成島 2 2 6 6
TEL 055-274-8543 FAX 055-247-1124
e-mail kankyou@city.chuo.yamanashi.jp

⑤温暖化対策「万葉エコ市民の会」

会長 飯島 省二

事務局 山梨市環境課新エネルギー推進担当
〒405-8501 山梨市小原西 8 4 3
TEL 0553-22-1111 (内線 2133) FAX 0553-23-2800

アンケート結果

意識調査アンケート（一般者用）

イベント名

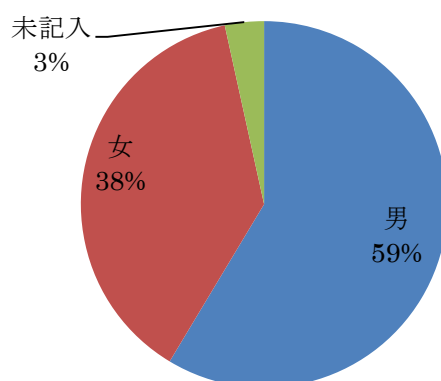
平成 25 年 7 月 12 日（金）

甲府市 温対協主催 「みんなで温暖化対策」

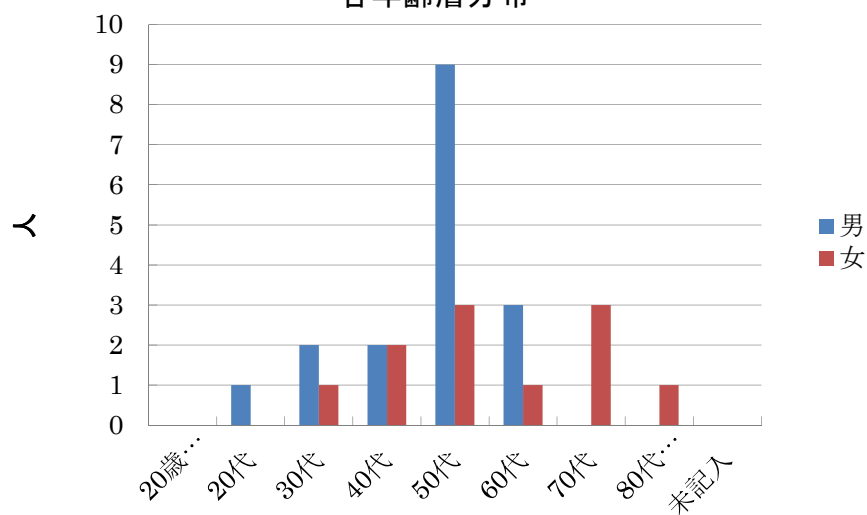
集計数：29 名

1. 性別構成比 および 年齢構成

性別構成比

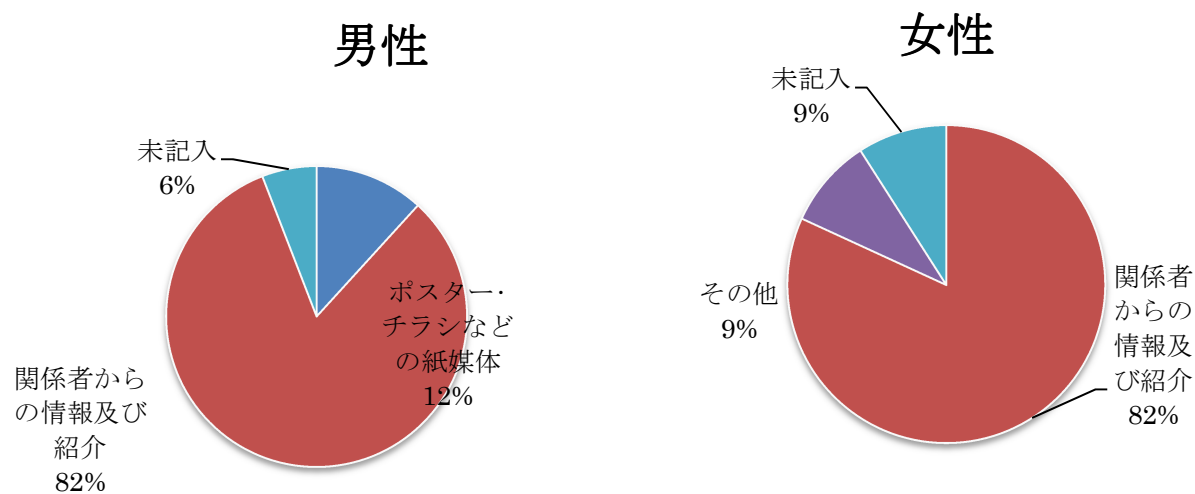


各年齢層分布

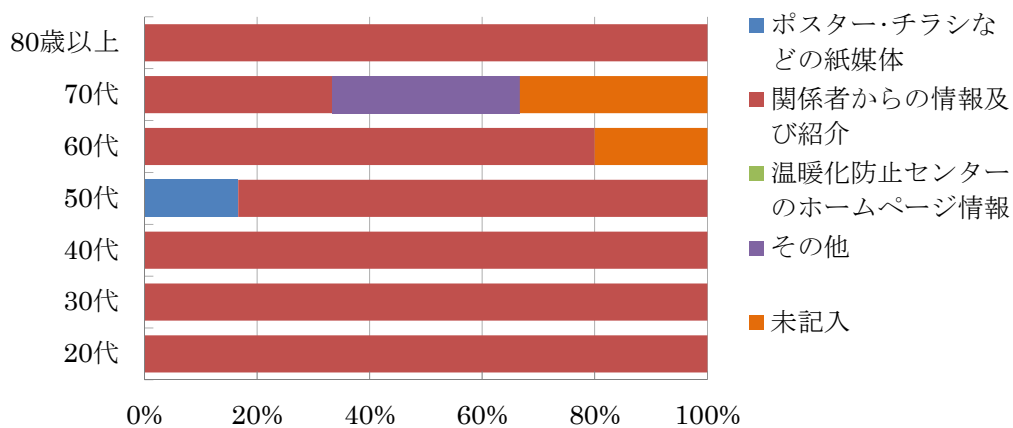


2. 各質問事項の集計結果

Q 1, 今回、イベントの開催をどの様にして、知りましたか。

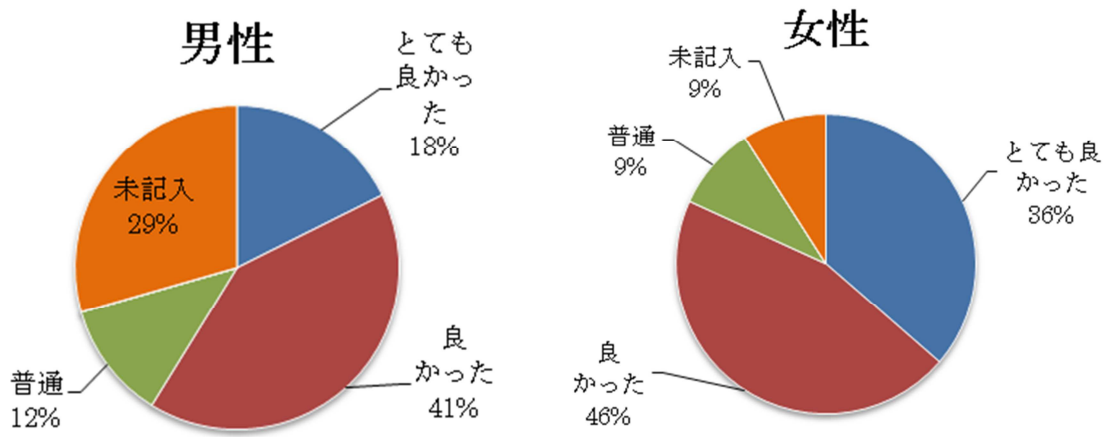


グラフ群1. 性別ごとのQ 1の結果

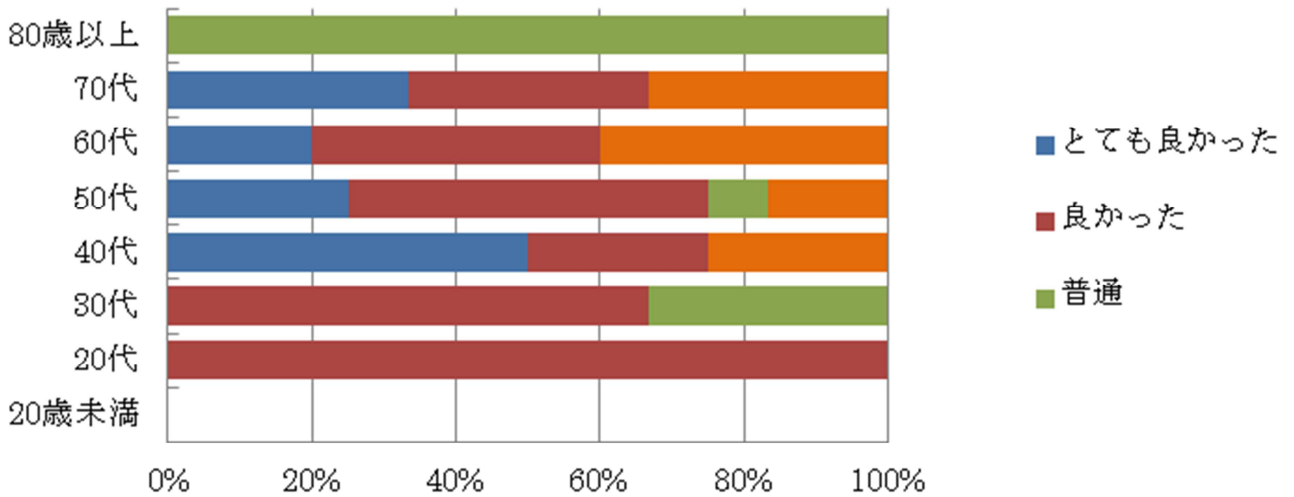


グラフ1. 年齢別のQ 1の結果

Q 2. 本日のイベント内容はいかがでしたか。

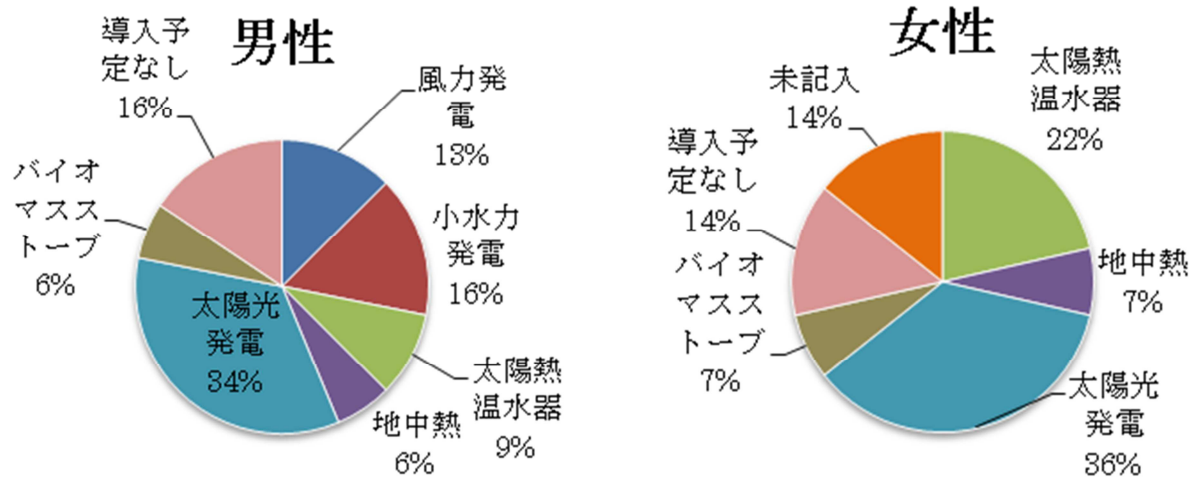


グラフ群2. 性別ごとのQ2の結果

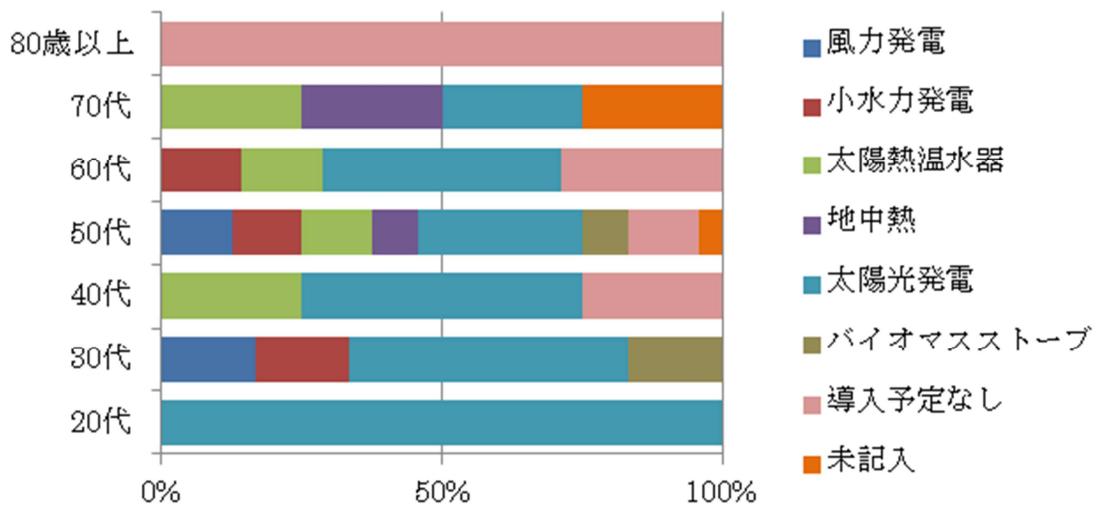


グラフ2. 年齢別のQ2の結果

Q3. 再生可能エネルギーには、下記がありますが、導入済、又は導入予定がありますか。

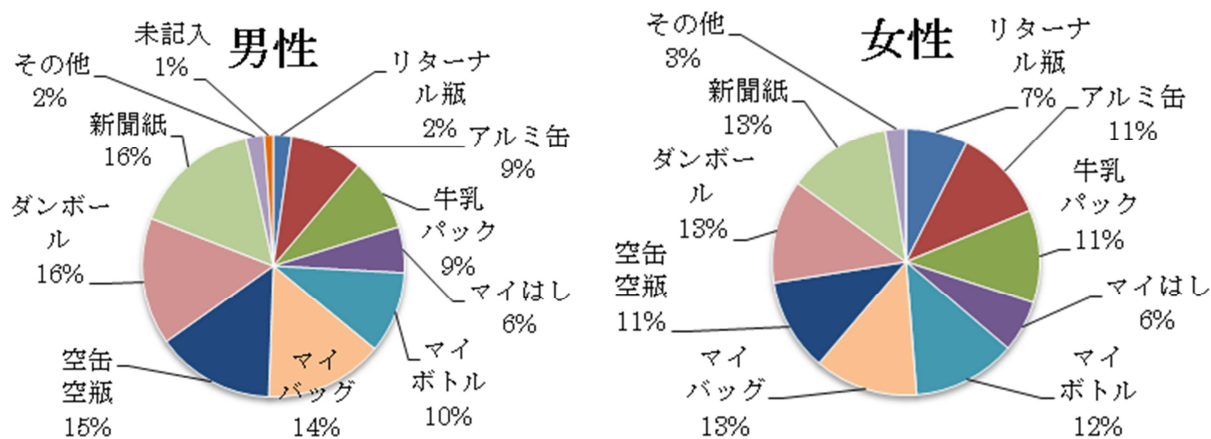


グラフ群3. 性別ごとのQ3の結果

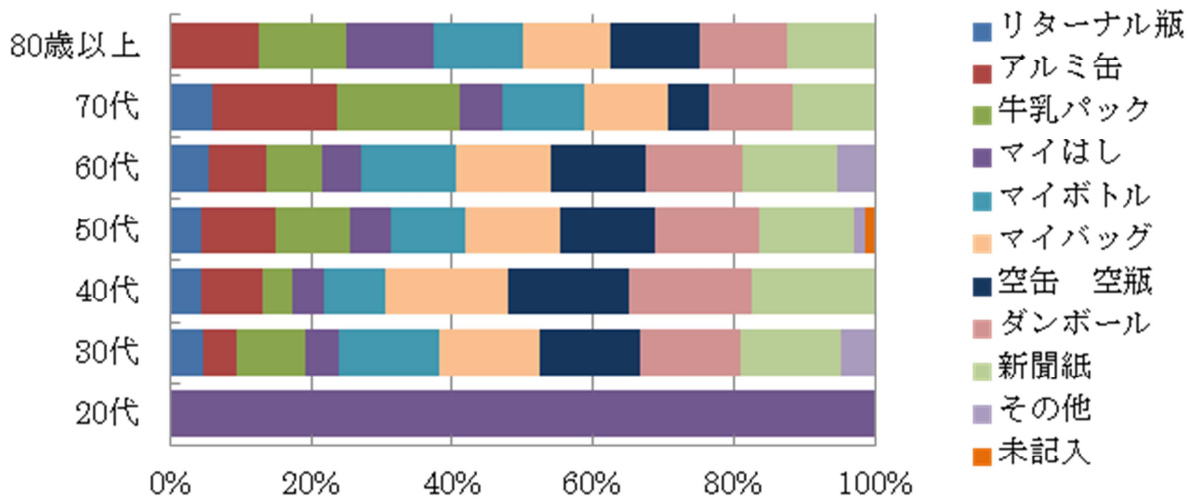


グラフ3. 年齢別のQ3の結果

Q 4. 低炭素社会実現には3R（リユース、リデュース、リサイクル）対策がありますが、家庭で取り組んでいることは何ですか。

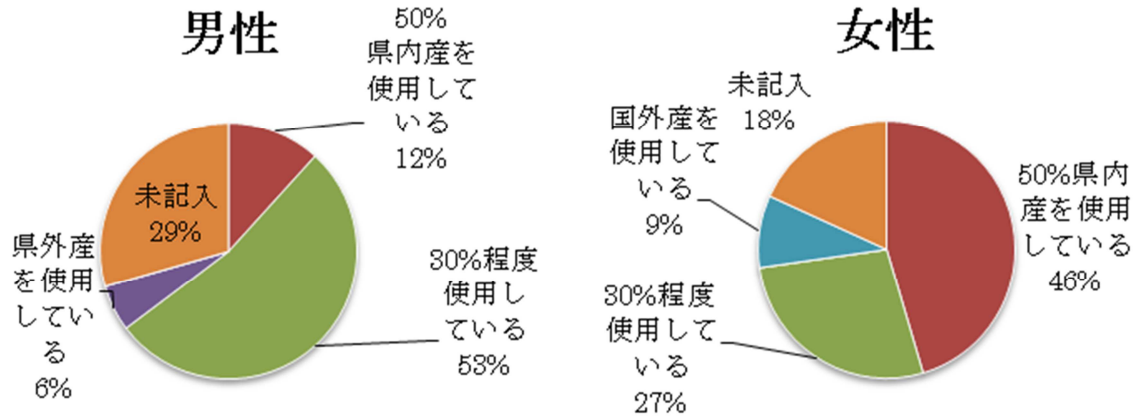


グラフ群4. 性別ごとのQ 4の結果

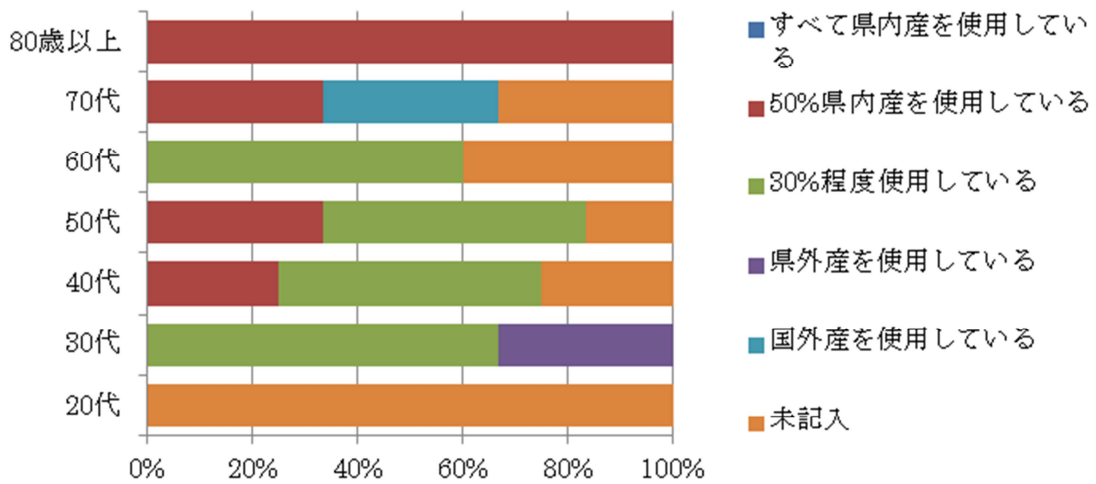


グラフ4. 年齢別のQ 4の結果

Q 5. フードマイレージに取り組んでいますか。

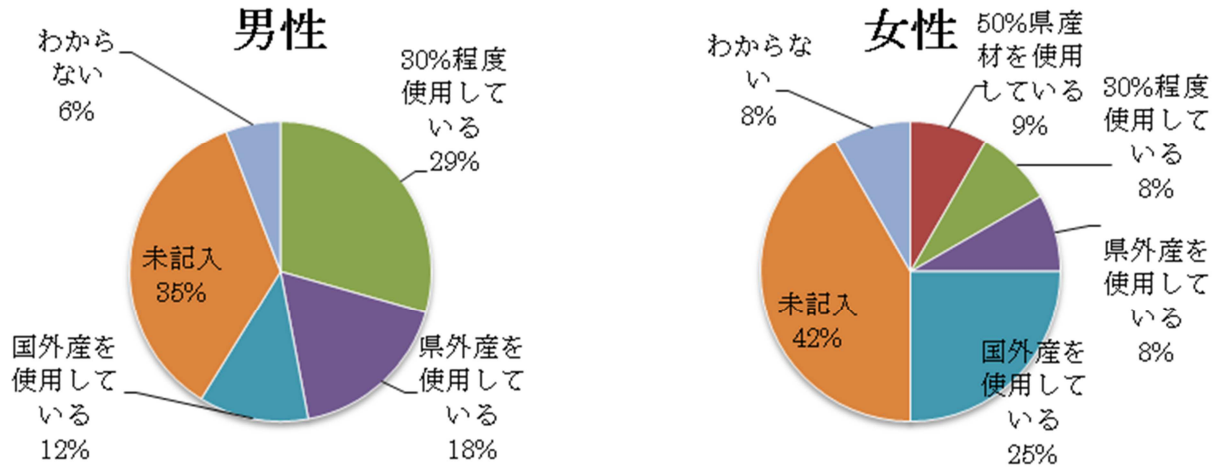


グラフ群 5. 性別ごとの Q 5 の結果

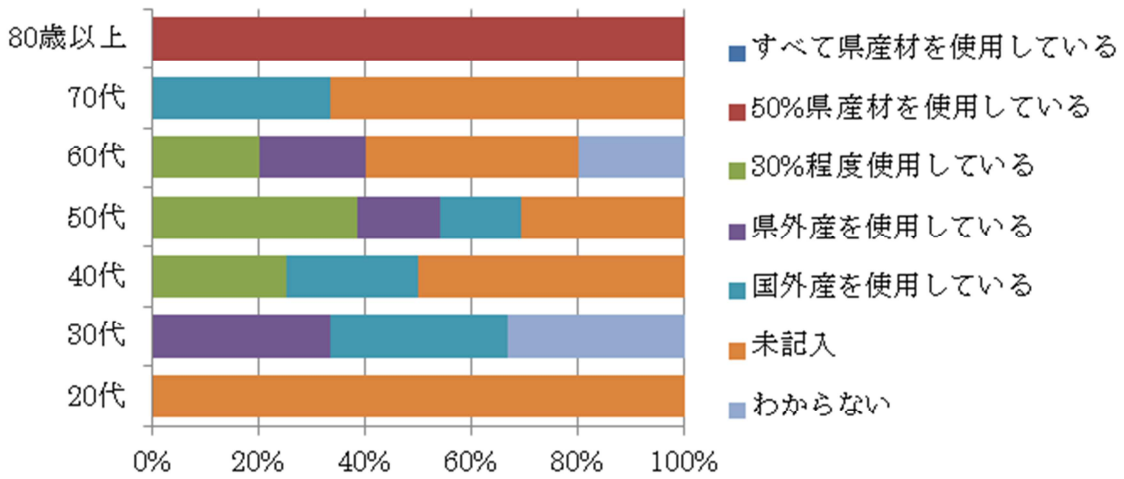


グラフ 5. 年齢別の Q 5 の結果

Q 6. ウッドマイレージに取り組んでいますか。

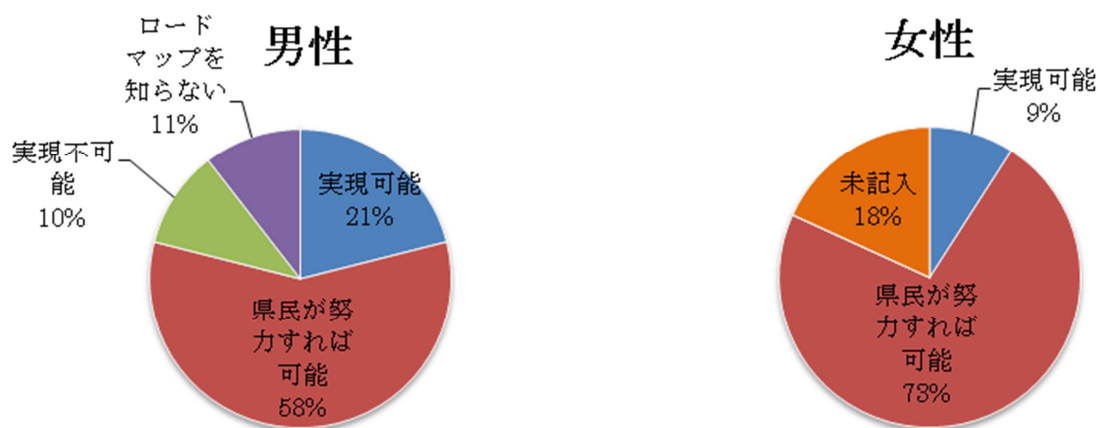


グラフ群6. 性別ごとのQ 6の結果

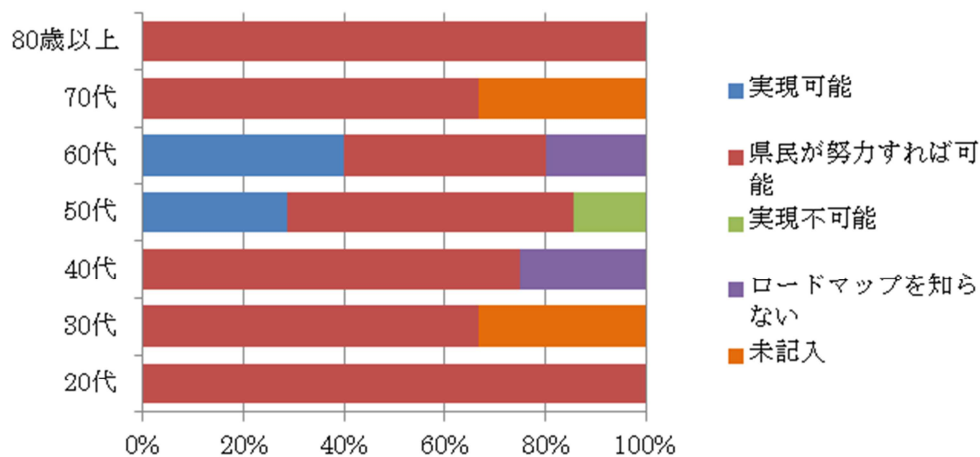


グラフ6. 年齢別のQ 6の結果

Q 7. 山梨県で、2050年までに県内全て賄うエネルギー100%「地産地消」実現に向けたロードマップを決めました。どう思いますか。



グラフ群7. 性別ごとのQ 7の結果



グラフ7. 年齢別のQ 7の結果

Q 8. 最後に本日のイベントに対する意見を自由にお書き下さい。

- ・環境も経済性を導入することは重要である。なぜなら「持続可能」だから。
- ・大変参考になりました。今後もこのようなイベントを希望致します。
- ・今後も様々な活動を期待しています。
- ・良いと思います。
- ・協議会の活動としては、まだまだ・・・ですね。
- ・地産地消の最大努力を行う。各協議会の交流の必要性があるように思います。
- ・このような交流会が活発に行われることを望みます。知識を深められるようなコーナーも希望します。
- ・初の試みとしては、成功でした。次は、いつでしょう？
- ・様々な活動を聴くことができ、良かったです。
- ・それぞれ特徴のある活動を知ることができ、良かったです。
- ・新庁舎が甲府の自然を活かし、又太陽光パネルを使用し大変時代にふさわしいと見学の意を強くしました。
- ・県全体の中では、温暖化対策協議会組織が確立されているところが少ないように思いますが、各地域とも行政と一体なって組織化していくことが大切だと思います。家庭と学校と地域が共に協働的意識を持つことが大切です。一部の活動でなく、県全体の組織化が必要。
- ・初めての試みで、意義があった。
- ・人的資源・物的天然資源 思いだけでは実現できない。柔らかい頭が必要ですね。
- ・地域にあつい人達がいえば、「地産地消」を実現する推進力になると思いました。
- ・